

# ◎ はまなか

# 議会だより

NO.135

令和3年1月15日発行



## 12月定例会

予 番	算 議	へき地保育所への給食は	3P~4P
一 質	般 問	6人の議員が町政を問う	6P~11P
		真善美 (梅津 あいさん)	12P

いよいよ冬本番。シーズ  
ン到来！  
町民スケートリンクでは  
スケート少年団の子どもた  
ちの力強い滑りを見ることが  
できました。  
寒さに負けず、練習を重  
ね目指せ！自己ベスト！

表紙の写真

# 年頭にあたって



浜中町議会議長

波岡玄智

輝かしい令和3年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス禍対応に明け暮れた一年でした。私たちは集団的存在ですから、人的距離感をもって生活することはこれまでの価値観の変更を意味し至難の業です。

国はこれまでに経験したことのないコロナ禍対策が強いられております。

感染症予防策として「3密」の回避や手洗い、マスクなどの推奨を行うものの未だ収束の目途が立っておりません。

感染対策と経済を両立させることは極めて難しい問題ですが、コロナ後の国の在り方を考える大いなる試練として、前向きに思索実践しコロナ禍を克服した証を今私たちに求められているのかも知れません。

地球温暖化対策は一次産業の町として一刻の猶予もできない課題であり、国際政治の責任は重大であります。

菅首相は温室効果ガスの排出を2050年までに「実質ゼロ」とすることを発表しました。既に120カ国以上が表明しており「化石」と揶揄されてきた日本もプレーヤーとして滑り込んだ形になりました。

昨年の本町の酪農業は、比較的天候に恵まれ年間に必要な粗飼料は十分確保されました。生乳生産量も4月以降

各月とも前年実績を上回り順調に推移しております。

一方、新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が全国に拡大され、小中高校の一斉休校や飲食店の休業、インバウンド需要の低迷など生乳需給は大きく混乱し、道内で生産される生乳は廃棄を回避するため加工品へ仕向けるなど対応を図ってまいりました。

漁業においては、昆布漁が日数、生産量ともに例年並みを確保しましたがイワシ漁をはじめ、秋サケ漁、タコ漁は前年実績を大きく下回り大変厳しい一年となりました。

浜中町初となるウニ種苗生産センターは、昨年6月に散布漁港内で建設に着手し、3月供用開始を目指し現在建設中であります。このことにより「つくり育てる漁業」を構築し、資源の安定と増大、そして漁業経営の安定化に大きく寄与できるものと思っております。

建設を進めていた新庁舎が昨年末完成し、1月6日から業務を開始しました。防災体制の充実強化が図られ、町民の皆さまが安心して暮らせる砦となるよう念願しております。

今後とも諸課題解決に向け一層審議の深化に努め、皆さまの負託にお答えしていくことをお誓い申し上げます。ご挨拶いたします。

## 浜中町議会

議長 波岡玄智

副議長 中山眞一

議員 川村義春

同 田甫哲朗

同 秋森新二

同 小松克也

同 加藤弘二

同 前田光治

同 成田良雄

同 三上浅雄

同 落合俊雄

同 渡部貴士

# へき地保育所へ給食を提供 令和3年4月から開始

12月  
定例会  
2日・3日

## 補正予算審議から

12月定例会が2日・3日の2日間の会期で開かれ、一般会計および各会計の補正と条例改正など12議案が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。一般会計は4億3019万円を追加し、予算総額132億7006万円となりました。また、一般質問では、6人の議員が登壇しました。

テーブルなどを120万円で購入する。配送委託業者の選定は入札を実施し、調理員はハローワーク・チラシ配布などで募集する。また、令和3年度の入所予定は、散布18人・浜中22人・姉別9人の計49人で、保育士9人を加えた58食が1日の配食数となる。

### へき地保育所への給食は

**問** 保育格差の是正対策として、令和3年度からへき地保育所への給食が開始される。その関連経費の補正であるが、予算の主な内容と配送委託業者や調理員の確保状況は。

**答** 保育所の調理室で作られた給食を、浜中・姉別と散布保育所へ届けることから、配送車2台の16回分で70万円と調理員パート報酬2カ月分の28万円を計上。茶内保育所調理室の備品購入は109万円。各へき地保育所で使用する配膳カートや

**答** 給食開始に向け、令和3年2～3月を試行期間として週2回実施する。茶内



笑顔でいただきまーす（霧多布h保育所）

### アスベスト調査の内容は

**問** 建物5件分のアスベスト含有調査委託料の補正であるが、施設名と調査後の工事概要および実施時期は。

**答** 旧茶内第一小学校を公の集会施設として利用するための含有調査委託料で90万円。改修工事は令和3年度で実施する予定。2件目は、旧茶内保育所の解体前の調査で90万円。解体工事は、次年度以降のできるだけ早い時期に実施したい。残る3件は、教員住宅の改修前の調査で28万円。散布中学校1棟2戸の改修工事を令和3年度で実施する予定。茶内中学校2棟は、令和3～4年度での実施を予定。

## 空き家の解体状況は

**問** 空き家解体への補助額は今補正を加え536万円となるが、今年度解体撤去予定の地区別件数と今後解体が必要となる地区別空き家数は。特定空家と不良空家の判定基準は。

また、所有者への解体要請などの対応策は。

**答** 今後解体予定も含め補助対象となった物件は11件で霧多布4、散布2、仲の浜・琵琶瀬・榊町・奔幌戸・茶内が各1件である。

空き家の調査は、国の特別措置法で定める危険度判定基準の点数制で評価しており、100点を超えると特定空家に指定される。

不良空家は、補助申請を受けての判定となるが、可能性が高い物件は29件確認している。

特定空家は、湯沸・琵琶



茶内駅前トイレ新設予定地

## 茶内駅前公衆トイレの新設は

瀬・丸山散布・貫人・幌戸・姉別・茶内の7件で、丸山散布の1件は補助を活用して今年度解体予定である。

また、所有者への対応は

原則年1回調査を実施し、写真を添え現状を伝え解体をお願いする文書を送付している。

**問** 町営バス路線の中継拠点となる茶内駅前に町民や観光客が利用できる公衆トイレ新設設計委託料276万円であるが、設置場所・規模と時期および土地の賃貸契約は。

また、観光施設との位置付けからも、ルパン三世キヤラクターの活用は。

**答** 設置場所は現駐車場の

端で現在、農協と賃貸契約しており承諾済みである。

規模は、間口11m奥行4.5mで、男女トイレと多目的トイレを設置。駐車スペースは、一般6台・障がい者用1台分であり、不足するようであれば道路向い空き地の活用を検討する。

設置時期は、観光シーズン前の完成を予定。

また、設置後にルパン三世キヤラクターの装飾も考えられることから、シンブルな外壁とする。

## 養殖事業補助の内容は

**問** 道の地域づくり総合交付金1570万円を活用した事業内容は。

**答** 浜中漁協では、うに養殖協業化設備導入事業で養殖籠396個を購入、9戸が利用する。

は、うに養殖業新規着業者設備導入事業で埋込アンカ

## その他の主な歳出（一般会計）

歳出の内訳	金額
ふるさと納税基金積立金	1億7489万円
ふるさと納税返礼品	1億2000万円
町道維持業務委託料	1219万円

184丁、高圧洗浄機7台を購入、7戸が利用する。さらに鮮魚用計量タンク16台を購入。

総事業費3776万円で2分の1以内の補助である。

## 議長が総務大臣表彰を受賞

波岡議長は、多年にわたり議会議長として公正な議事運営に尽力され地方自治の発展に大きく貢献されました。その功績をたたえ、令和2年10月総務大臣より表彰状が贈呈されました。

## 令和元年度 の各会計 決算を認定

9月定例会で設置された決算審査特別委員会（川村義春委員長）は、10月8日に質問事項を抽出し、11月9・10日に各担当課に説明を求め質疑を行った。審査の結果、各会計決算を認定すべきものと決した。  
なお、審査の過程で出された留意点を口頭で報告した。

### 委員長の口頭報告

①令和元年度決算におけるふるさと納税による寄付額は3億7500万円を超え、返礼品などの経費を除くと1億8100万円の自主財源が生まれ、産業振興などに充当。担当者の努力を評価すると共に担当職員を増員や課の新設などの体制強化が望まれる。

マホ世代をターゲットに売っていくなどの考えを示したが、特産品開発に向け町内の加工業者、産業団体、個人事業者などへの経済的支援や相談体制の強化を図っていたきたい。

②町内の空き家は、元年度末で106件中、そのまま放置すれば倒壊など著しく保安上危険となるおそれのある特定空家は7件である。特定空家所有者への解体要請は条例に基づき、指導助言・勧告・命令・行政代執行の手続きにより行わ

れるが、行政処分の扱いは慎重に対応されたい。

一方、危険度の低い空き家は、移住定住・人口減少対策にも備えるための「空き家バンク」開設などについて、空家等対策協議会で検討願いたい。

③ハイツ野いちごへの今後の支援について、町はこれまで処遇改善によって人材を確保し、満床入所を目指す補助を行ってきたが、積立資産を取り崩して収支を合わせている実態はいかがかと思われる。

コロナ禍の中、人材の確保は非常に難しい状況にあるが、職場環境の改善や給与・諸手当の改善など考えられる手だてを尽くし、常に補充できる体制が必要である。

また、法人としての公益性を踏まえた経営を続けていただくためにも、一定の裁量を持つて判断できるだけの資金を確保しておく必要があり、町からの財政支援を続け、持続可能な体制づくりに努力していただきたい。

## 条例制定を議決

### 浜中町地域企業

#### 振興基本条例

本町の中小企業者は、地域経済および雇用を支える担い手として重要な役割を担っているが、近年の都市部への購買力の流出や経営者の高齢化、後継者不足などにより事業継続が困難なケースが増加しつつある。

中小企業の振興を町の重要な課題として位置づけ、行政、企業、町民などの役割を明確にし、本町経済の発展と町民生活の向上に資するため、基本方針などを定めるもの。

### 浜中町再生可能

#### エネルギー発電施設の設置に関する条例

再生可能エネルギー発電施設の増加に伴い、地域住民との関係悪化、景観・眺望の阻害、住環境の悪化などの問題が発生している。

本条例は、太陽光と風力をエネルギー源とする発電施設の設置及び管理に関し必要な事項を定めるもので、地域住民の安全な生活と本町の自然環境保全を目的としている。

## 第2回臨時会（11月25日開催）

### Ⅱ 工事請負契約を可決Ⅱ

□旧庁舎及び津波防災ステーションほか解体工事

（契約先）今井・農基開発経営建設共同企業体

（契約金額）1億6937万円

（工期）令和3年4月26日

# 一般質問

川村 義春 議員



## 避難困難地域への 津波避難対策は 施設の建設財源を 国・道へ要望

**川村** 避難困難地域住民の高台避難は、今も車を最優先に考えているか。  
**町長** 車の避難を最優先に考え逃げおくれ、逃げ切れない場合の対策を検討する。  
**川村** 高台が近くにない地域住民は、歩いての避難は無理がある。避難タワー建設の必要性を認識し、高知県、土佐清水市・黒潮町の津波対策を参考にすべき。

**町長** 高知県に避難タワーが113基設置されているが財源は、国が実質7割を負担する緊急防災・減災事業債を活用、残り3割は県独自の補助で賄われた。南海トラフと同じ形でやれば可能と思う。  
**川村** 国は、津波高を4月に公表、道が発表した数値と比べ大きな変動はない中で、道の浸水深公表を待たず地域住民の命を守るための施策づくりは可能では。  
**町長** 道は2月に浸水深と施設整備の基本となる基準水位を公表する。それまでは設計積算もできない。  
**川村** 避難施設建設の財源となる緊防債は今年度で無くなる予定。国土強靱化計画に基づき、緊防債の延長や新たな制度の創設を国や道へ要望すべきでは。  
**町長** 全国町村会は、9月に緊防債の延長および特措法改正の要望をしている。コロナ禍の中で本町単独の要望は考えられないが、収束後に議会議員の力も借りて要望したい。

**問** 新庁舎での業務開始に向けて

**答** 質問の趣旨を踏まえ対応したい

**川村** 新庁舎のコロナ感染症予防対策は万全か。

**町長** マスクや手洗い消毒の徹底を図るほか体温検知顔認証カメラ、窓口カウンターの用アクリルパーテーションなどを設置し、コロナ感染症に備えたい。

**川村** たばこの喫煙は、庁舎内および敷地内も禁煙か。

**町長** 受動喫煙防止の観点から新たな喫煙場所は設置しない方針である。

**川村** 令和3年度から始まる第9次行政改革大綱（3カ年）の策定作業は。

**町長** 行革大綱は、2月頃

までに素案を作成し、行革推進委員会や議会に相談後年度内には策定したい。  
**川村** 移転後の機構改革は。  
**町長** 行政の継続性確保から現体制で移転し、次年度以降の見直しは、事務分掌の再編を中心に課や係の新設統廃合など住民の利便性を考え進めたい。



防災機能を備えた新庁舎の全景

# 一般質問

田甫 哲朗 議員



問

## クラウドファンディングで 自主財源対策を

答

## ふるさと納税返礼品の 充実で

**田甫** コロナの早期収束を願うばかりだが巣ごもり需要もあり、ふるさと納税額は前年比約2倍の7億円が見込まれる。自主財源確保対策からも、返礼品の充実を図りふるさと納税による寄付金の増額に取り組むことが求められる。

また、個別の事業に対し寄付をお願いするクラウドファンディング（CF）も

**町長** 返礼品の充実に関しては、乳業メーカーや養豚業者に協力を依頼している。今後は、水産品目の拡充を図ることが必要であり関係団体や企業・事業所へ加工品の開発をお

有効な手段と考える。

他の自治体では、コロナ禍の中打撃が大きい観光産業対策として、アフターコロナに利用してもらおう宿泊券・観光周遊券などへの寄付をお願いし経営支援を図っている。国定公園になることをアピールし、本町でも実施できるものと思う。関係団体・事業者と協議検討を進める考えは。

さらに、根強い人気がある「ルパン三世」を活用したCFを仕掛けることも有効と考えるが。

願いしていく。

観光利用券を返礼品に加えるには、事業者の意向や提示するメニュー・金額設定などのルールづくりが必要である。まずは、情報を共有し共通認識が持てるように商工会・観光協会や観光関連事業者との協議を図っていく。

ルパン三世の名称・キャラクターは、放映権などの



更新される予定のラッピング

権利を有する団体から、地域活性化事業での使用は良いが寄付を募るなどの行為はイメージダウンになることから認められていない。ただ、地域活性化プロジェクトが来年度実施予定のJR列車のラッピング更新に係るCFは、花咲線存続などの観点から特例的に使用が認められた。

**田甫** 今後、ふるさと納税を自主財源確保の視点で戦略的に強化していくためには専門的に取り組む係または課の設置が必要不可欠であると思うが。

**町長** 次年度以降の職員数などを勘案しての対応となる。まずは、新庁舎移転後の安定的な業務を図りながら、行革・機構改革の中で検討していきたい。

# 一般質問

加藤 弘二 議員



**問** 養護教諭の欠員は大きな問題では

**答** 道教委が定める配置基準による

**加藤** 全国の学校でコロナ禍の中、分散登校により20人規模での授業実施となり「少人数学級」の良さが見直された。定着することを願うばかりだが、令和3年度浜中町の学級編成は。

**教育長** 本町の現状は、児童生徒の減少から1クラス20人以下である。来年度は散布・浜中の両小学校で3・4年生と5・6年生が複式

学級となり、両地区の中学校も1・2年生が複式となる。

**加藤** 来年度の散布・浜中両中学校では、養護教諭と事務職員が未配置である。また、中学校では教科別の教員配置となり主要5教科のほか体育・音楽・美術・技術家庭とあるが、教員数6人では不足となる。

生徒への影響など学校運営上問題ではないか。

**教育長** 養護教諭と事務職員の配置は、学級数・生徒数において道教委が配置基準を定めている。来年度の両校は、この基準に達しないことから未配置となった。散布中学校は小中学校であることから、養護・事務職とも小学校の配置職員の兼務で対応したい。

浜中学校では、養護は小学校の養護教諭と女性の教員・事務生で対応し、事務職員は公金を扱うことを考慮し、町が雇用する形で配置していく。

また、教員の人数も限られることから主要科目以外の教科は、複数の教員による

## 児童生徒数一覽

令和3年度

4月1日見込み

	小 学 校								中 学 校				
	学級数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	学級数	1年	2年	3年	計
霧多布	9	6	15	12	12	12	20	77	6	18	17	16	51
散 布	5	5	4	6	1	7	1	24	3	6	2	8	16
浜 中	6	11	6	4	9	8	5	43	2	2	4	6	12
茶 内	9	15	18	21	18	18	16	106	4	17	15	15	47
合 計	29	37	43	43	40	45	42	250	15	43	38	45	126
霧多布高	5	31	26	21				78					

※特別支援学級含む、太枠は複式学級

る兼任での対応となる。

**加藤** 中学生は多感な年代であることから、養護教諭の配置は必要である。町費を使ってでも配置する考えは。

**教育長** 養護教諭は、生徒の心身ケア面からも大切な

存在であるが、全道的に絶対数が不足している現状である。学期中に、産休・育休を取得する場合には代替を確保することが厳しいのが実態である。

こうした状況から、町単独で配置することは難しい。



# 一般質問

落合 俊雄 議員



問

## 不登校・いじめの現状と対応は

答

## 状況把握に努め 丁寧に対応

**落合** 文部科学省の調査によると前年度における不登校・いじめの認知件数が過去最高となり、道内においても2万4千件を超えたとの報道があった。町内における状況とその対応は。

**教育長** いじめ防止対策基本法の定義に基づいた実数で昨年度、不登校は中学校8人、いじめは小学校71件・中学校13件・高等学校1件

不登校を問題行動と受けとられないように配慮し、児童生徒の利益を最優先に支援を行っている。

いじめは受けた児童生徒の教育を受ける権

であるが、いじめについてはすべて解決している。今年度はこれまでで不登校は中学校5人、いじめは8月時点で小学校32件・中学校2件・高等学校2件となっておりが、いずれも深刻な事態に陥ってはいない。教育委員会では毎月、各学校から状況報告を受けるとともにいじめについては年2回のアンケート調査を行っている。学校においては、いじめの芽もいじめとして積極的に認知している。対応は文科省・道教委の方針に基づいて丁寧な対応を行っている。

利を侵害、心身の健全な成長、人格形成に影響を与えさらには生命、身体にも危険を生じさせる恐れがあるという強い認識のもと、未然防止、早期発見、解決に取組んでいる。学校においては特別委員会などの機能を生かし、組織的な対応に努めている。またスクールカウンセラーの派遣や教育委員会に相談窓口も設置している。

**落合** 不登校・いじめの問題を考える上で児童生徒・家庭・学校の信頼関係が何より大切ではないか。教員

の対応力の向上はもちろんだが、人的資源の確保も重要では。

**教育長** すべての児童生徒が楽しく学びがいを感じ、行きたいと思える学校づくりを推進する上で、3者の信頼関係は大変大事でこれからもその構築に努めていく。

児童生徒にとって最良の教育環境は教員によるところが大きい。教育委員会がリーダーシップをとり学校長を中心として教員の育成にしっかりと取り組んでいく。

調査票 1-1 小学校高学年用 ( )年( )組 (男・女)

1 あなたは、今年の4月から今日まで、2のA〜Kのようなことをされて、嫌な思いをしたことがありますか。  
 A ある  I ない

2 1で「A ある」と答えた人に聞きます。どんなことをされましたか。A〜Kの中から全部選び、○を付けてください。また、クを選んだ人は( )にどんなことをされたか、具体的に書いてください。  
 A 冷やかしかからかい、悪口をいわれる  
 I 仲間はずれや無視をされる  
 U 軽くぶつかわれたり、遊ぶふりをしてたかれたりする  
 E ひどくぶつかわれたり、たたかれたり、蹴られたりする  
 O お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする  
 K 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする  
 キ メールや無料通話アプリ(SNS等)で悪口を書かれたり、仲間はずれにされたりする  
 ク その他( )

3 1で「A ある」と答えた人に聞きます。あなたは、2のことで、今も嫌な思いをしていますか。  
 A している  I していない

4 あなたは、嫌な思いをした時、誰に相談しますか。A〜Kの中から全部選び、○を付けてください。また、ケを選んだ人は( )に相談する人を具体的に書いてください。  
 A 学校の先生 I スクールカウンセラー U 友人 E 父や母  
 O 兄弟姉妹 K 電話相談 キ メールやSNSの相談窓口  
 ク だれにも相談しない ケ その他( )

5 あなたは、今年の4月から今日まで、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。  
 A ある  I ない

6 学校から「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」が配られていますが、そのカードを知っていますか。  
 A 知っている  I 知らない

7 あなたは、2に書かれていることを答へ、苦しんだり、悩んだりして心が騒つく「いじめ」はどんな理由があっても許されないと考えますか。  
 A そう思う  I そう思わない  U よくわからない

自由記載欄 他に何か相談したいことがあれば、自由に書いてください。

いじめアンケート調査表

# 一般質問

秋森 新二 議員



## 問 アイヌ語難読地名看板の設置は

## 答 新年度での設置に向け検討中

**秋森** 北海道の地名は8割がアイヌ語に由来すると言われており、浜中町も海岸線を中心に散布、後静、羨古丹など多くの難読地名が存在する。  
厚岸道立自然公園が厚岸・霧多布・昆布森国定公園に昇格指定されることに併せ、歴史的にも重要な文化財とも言えるアイヌ語由来の地名を紹介する看板を

**問** 設置する考えは。  
**町長** 環境省中央審議会からも、アイヌ語地名の由来などを知らしめ、自然と文化を協調した公園を目指すべきとの提言がされていることから、新年度での設置に向け検討を加えている。  
**答** 学校でのアイヌ民族に関する学習は、学習指導要領に基づき実施  
**秋森** 「民族共生象徴空間（ウポポイ）」の開業により道内の学校でアイヌ民族の文化や歴史が授業に取り入れられる動きが広がっている。  
また、ユネスコは、アイヌ語を消滅に近い言語として「極めて深刻なレベルにある」としている。北海道の先住民であるアイヌ民族の言葉を消滅させない取り組みが必要と考える。  
**教育長** 町内での学習の状況は。要領は社会科にアイヌに関する記述が盛り込まれている。中学校の学習指導要領においても、北方との交易をしていたアイヌ民族に

ついて取り扱うこととされており、アイヌ民族の文化についても触れるよう規定されている。  
今後アイヌ民族に関する学習を継続し、郷土の歴史に対する誇り・興味関心を持てる環境を醸成したい。  
**問** アイヌ岬に関する調査と観光活用は  
**答** 観光活用は考えていない  
**秋森** アイヌ岬は火散布と藻散布の中間に位置する岬で、大小の史跡らしきものが認められるが調査結果と地名の由来などは。

**教育長** 昭和56年の調査ではチャシコツ・縦穴住居跡が数個との記載がある。「アイヌ岬」

はアイヌ語由来の地名ではなく、後に住んだ和人による通称と思われる。  
**秋森** 素晴らしい景勝を活かす、観光資源として活用する考えは。  
**町長** アクセスするには保安林（道有林）を経由するため、観光活用は難しいと思われる。



火散布は、アイヌ語でシ・チュルブ（大きな・アサリの沼）という

# 一般質問

渡部 貴士 議員



## 地域おこし協力隊として Uターン帰省者採用を

## 特に制約はないと思うが 検討したい

問

答

**渡部** 人口減少対策と人材育成に関し、地域おこし協力隊の増員を質問をした際に「受入れ住宅が不備なのでまだ募集はしていないが行政の考える産業振興と産業団体などの方策が一致すれば今後に向け増員を検討する。」と答えている。

コロナ禍において、浜中町出身者で就業先を失った人や卒業後の進路に不安な若者が多いと想像される中、地域おこし協力隊員としてUターン帰省者を採用できないか。協力隊員が任期満了後に定住する例は全国的に多くはないが、Uターンなら定住率も上がると考えられるが。

**町長** 地域おこし協力隊は総務省が過疎地域を支援するための制度で、人件費は特別交付税で措置される。Uターン帰省者の制約はないと思うが、総合的に検討したい。



協力隊員が作成したガイドブック

**町長** 地域おこし協力隊は総務省が過疎地域を支援するための制度で、人件費は特別交付税で措置される。Uターン帰省者の制約はないと思うが、総合的に検討したい。

**町長** 将来的に空き家バンクは行政の課題と捉えているが、創設されるまでは借家の持ち主と入居者の契約によるので、プライベートな部分も含め、行政の介入は難しい部分があると考えている。

**霧高同窓会  
名簿の作成は**

**70周年記念に  
作成予定**

**渡部** 新型コロナウイルス

役割を果たせられれば、地域振興について議論がされる場になると思うが。

**町長** 感染症拡大防止のため全国の学校が休校になり、青春の1ページを失った学生の想いは計り知れない。彼らが今後の人生において郷土に思いを馳せられるよう願うが、卒業生としての誇りを醸成するためにも、同窓会名簿の作成は。

**教育長** 令和3年度は霧高布高等学校創立70周年を記念し、同窓会名簿を作成するが個人情報取り扱いに留意し、卒業生の氏名だけを記載する。

# 真善美

霧多布高等学校  
1年B組

梅津 あい



## 「浜中学」を学んで

私たち霧多布高校1学年は、入学してから現在まで「浜中町を知る」というテーマで浜中学に取り組んできました。初めての授業では、浜中町に関するクイズをやり、実際に浜中町総合文化センター郷土資料館に行き、詳しく浜中町について知ることができました。9月には、出前講座で浜中漁業協同組合青年部の方々が来てくださり、浜中町の漁業について詳しく教えていただきました。私の家族も漁師ですが、初めて知ったことがたくさん

あり、浜中町の漁業についてさらに詳しく知ることができました。

最近では、ハーゲンダッツ本社の方とリモート授業を行い、ハーゲンダッツの歴史や商品についてお話ししていただきました。ハーゲンダッツならではのこだわりや作り方などを知ることができました。

このように、私たちがまだ知りきれない浜中町の漁業や酪農業、商品などのことを学ぶことができるのが浜中学の特徴であると感じています。

浜中町に関することを普段の生活や学習だけでは学ぶことができないので、浜中学により浜中町の知識をさらに増やすことができます。霧多布高校ならではの魅力であると思います。現在、私たちが浜中学でおこなっているのは、浜中町の生産物を使用したピザを考えることです。グループに分かれ、町の食材を使ったオリジナルピザを作る中で、浜中町の良いところを再発見しています。

今後は、浜中学を通して浜中町の良さを発信していきたいです。

また、浜中町についてより詳しく知り・課題を発見し・改善しながら浜中町をよりよい町にして、私たちが今できることをしていきたいと思っています。

まだまだ知らないことがたくさんあると思いますがこれから浜中学で学んでいくことをしっかりと身につけて、今後の生活に活かしたい浜中町に還元していきたいと思っています。

● 揮毫 書道部3年A組 川村 龍輝さん

● 読み方 しんぜんび

● 意味 完全なる善と美のこと。



## 町のトピックス

火散布沼 冬の風物詩

「アサリ挟み漁」

寒風の中、ひざ上まで浸かっているアサリ漁。大粒の手ごたえに、大漁の予感。

12月8日撮影



この欄に掲載するまちの季節の写真をお寄せください。次回の発行は令和3年4月15日です。

町のトピックス(話題)を募集します!

ご応募はこちらへ 浜中町議会事務局 E-mail: gikai@town.hamanaka.lg.jp TEL: 62-2265